

令和4年東御市議会12月定例会 招集あいさつ

(令和4年11月29日 午前9時開会)

1 はじめに

日一日と寒さが募り、冬の到来を感じる季節となりました。

本日ここに、令和4年東御市議会12月定例会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては何かとご多用の中ご出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

2 諸般の情勢

新型コロナウイルス感染症は、新たな変異ウイルスも加わり、第8波の勢いが止まらず、11月23日の県の公表では、県内での新規陽性者が4,328人、上田圏域では510人となり、いずれも一日の陽性者としては過去最高となりました。また、確保病床使用率は、11月27日現在、東信地域では90%を超え、県下全域でも70%以上になるなど、救急医療や一般医療への影響なども含め、医療のひっ迫が現実味を帯びる中、県は11月14日に「医療非常事態宣言」を発出しております。

市としましても、11月18日に「市長メッセージ」を発出し、感染防止対策の再徹底、重症化リスクの高い方の速やかな受診、症状が軽い場合の抗原定性検査キットによる自主検査や市販薬を服用しての自宅療養などをお願いしたところでございます。

これから本格的な冬を迎えるにあたり、今シーズンは第8波とインフルエンザの同時流行も懸念されております。マスク着用や手洗い、部屋の空気の入替えなどを基本的な感染防止策に心がけていただくとともに、重症化を防ぐため、ワクチン接種についても積極的なご検討をお願いいたします。

10月22日付けの日本経済新聞の信越経済欄に、平成29年度から取組みを始めた本市の企業版ふるさと寄附金の累計受け入れ額が、北信越地域の自治体の中で2番目に多かったとの記事が掲載されました。また、本年8月の内閣府の発表によりますと令和3年度の全国の企業版ふるさと寄附金の実績は、金額が前年度比約2.1倍、件数が約2.2倍と大きく増加しているとのことであります。

本市においても、今年度の企業版ふるさと寄附金は、既に当初予算を上回る実績となっております。一般寄附金、個人版ふるさと寄附金も合わせ、ご寄附をいただいた大勢の皆様に変更感謝申し上げます。

次に、これまでの本市の動きの中の主な行事や活動について申し上げます。

(火のアートフェスティバル・天空の芸術祭)

10月8日、9日の両日、記念すべき30周年を迎えた「火のアートフェスティバル2022」を開催いたしました。

恒例の陶芸教室・登り窯焼成、野外コンサートやワークショップなどに加え、8日の夜には記念事業として打ち上げ花火が行われ、長引くコロナ禍や景気の後退で暗くなりがちな世相を吹き飛ばすかの如く、大輪の花が夜空を彩りました。

また、10月8日から11月6日にかけては、アートを活用した地域の賑わいづくりとして、海野宿や芸術むら公園などで、域学連携による学生らを中心に、「天空の芸術祭2022」も開催され、美しい自然や景観、文化的資源の素晴らしさなど地域の魅力を再認識したところがございます。

(市民登山、マラソン大会、駅伝大会)

健康増進と参加者相互の親睦を図ることを目的とし、10月から

11月にかけて、市民登山、マラソン大会、駅伝大会の各種スポーツ大会を開催いたしました。

中でも、11月13日に行われた駅伝大会は、台風第19号災害や新型コロナウイルスの影響から、実に4年ぶりの開催となりました。

沿道から声援を送る市民の方々やチームの思いを込めた襷を繋ぐ選手の姿を目の当たりにして、確実に世の中が動き出していることを実感いたしました。

(東御中央公園SunSunマルシェ)

東御中央公園の利活用の調査を行うため、10月23日「東御中央公園SunSunマルシェ」を社会実験として開催いたしました。

当日は、物品販売やキッチンカーなどの出店を行い、市内外から多くの皆様にご来場いただきました。

この実験から得られた結果は、今後の中央公園の新たな魅力の向上に活かしてまいります。

(ふるさとPR大使「丸山智己さん」パンフレット用写真撮影)

10月24日、本市の「ふるさとPR大使」である俳優の丸山智己さんに来訪いただき、当市に移住された方々との対談風景を中心に、「東御市に行きたくなる」をコンセプトにした観光パンフレット用の撮影が行われました。

東御市発足20周年のメモリアルイヤーとなる令和6年度に向け、1年前の令和5年度からパンフレットを活用し、力強いPRメッセージを発信してまいりたいと考えております。

(とうみレッツ号、eバイク新車両出発式)

11月4日、デマンド交通とeバイクの新車両出発式が田中駅前で行われました。

新たなデザインにラッピングされた「とうみレッツ号」は、感

染対策や環境性能に優れ、高齢者が乗降しやすい機能も備えており、多くの市民の皆様にご利用いただきたいと考えております。

また、市内5か所に配備したeバイクは、観光二次交通の一翼を担うとともに、予約から決済まで非対面、非接触でレンタルすることができ、自然溢れる東御の地で新たな魅力の発見を楽しんでいただけることを期待しております。

(楽市楽座inうんのわ)

小春日和となった11月6日、滞在型交流施設「うんのわ」の指定管理者である信州とうみ観光協会と千曲市の「楽市楽座でつなぐ会」との共同主催により、「楽市楽座inうんのわ」が開催されました。

着物で巡る海野宿をテーマに、着物姿での写真撮影や海野宿の散策のほか、「うんのわ」では初開催のマルシェとして、東御市産のワイン、地ビールの販売、キッチンカーの出店や「おまつり広場」では田中小学校に協力をいただいた出店が並ぶなど、大勢の来訪客で賑わい、思い思いの秋を満喫していただきました。

(上田市との給水援助協定調印式)

11月15日、上田市水道と東御市水道を接続し、緊急時にそれぞれの給水区域内に対し、相互に給水を行う給水援助協定を締結いたしました。

本協定により西海野地籍に続き、新たに八重原浦久保地籍と羽毛山郷仕川原地籍においても相互給水が可能となり、給水援助の範囲の拡大と強化が図られることとなります。

今後は合同訓練等を実施し、緊急時に備えるとともに、引き続き市民の重要なライフラインの安全・安心の確保に努めてまいります。

(柵津小学校130周年記念式典)

11月18日、柵津小学校の創立130周年の記念式典が執り行われました。

創立以来、多くの方々がこの地で学び、県内外で活躍されておりますことは、児童一人ひとりと向き合ってこられた地域の皆様や教職員の方々のご尽力の賜物であり、謹んで感謝申し上げます。

柵津小学校がこれまで培ってこられた歴史と伝統を重んじ、さらに飛躍し発展されますことを心よりご期待申し上げます。

(湯の丸高原冬山安全祈願祭)

11月25日、ウインターシーズンの到来を前に、スキー場の安全と雪山シーズンの賑わいを祈念し、湯の丸高原冬山安全祈願祭が湯の丸高原スキー場第1ゲレンデで執り行われました。

湯の丸高原スキー場は、都心から一番近いパウダースノーを楽しめる県内屈指のスノーパークとして大変人気があり、毎年、多くのスキーヤー、スノーボーダーに楽しんでいただいております。また、近年は南極観測隊の訓練やクロスカントリースキーの高地トレーニングなどの幅広い分野で、このスキー場が持つ高いポテンシャルが発揮されております。

今シーズンも、様々な魅力満載のスノーリゾートに大勢の皆様は足を運んでいただきたいと思いますと思っております。

(とうみチケットQR消費喚起事業)

長期に及ぶコロナウイルス感染症の影響に加え、ウクライナ情勢に端を発したエネルギー等の物価高騰に対し、疲弊する地域経済と市民生活を支援するため、市内消費喚起事業第4弾として、とうみチケットQR消費喚起事業を行います。

市内参加加盟店での買い物時に使用できる電子クーポンチケットをスマホアプリで発行することで、最大20%の割引を受けるこ

とができます。年明けの1月1日から3月15日まで実施いたしますので、大勢の皆様にご利用いただきますようお願いいたします。

(脱炭素先行モデル区募集)

国が掲げる脱炭素社会実現への取り組みとして、市では「脱炭素先行モデル区」を募集しております。

先駆的なモデル区を創り、その取り組みを市全体に広め、持続可能な地域社会実現を目指すための試みであります。

応募は12月23日までとなっておりますので、事業概要、趣旨等にご理解、ご賛同いただき、多くの区または支区に手を挙げていただきますようお願い申し上げます。

3 提案議案の説明

それでは、本定例会に提案いたします議案につきまして、順を追ってその概要を申し上げます。

(令和4年度補正予算)

まず、議案第82号から議案第87号の6件は、一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計及び病院事業会計に係る補正予算でございます。

はじめに、議案第82号「令和4年度一般会計補正予算（第12号）」でございます。歳入歳出予算それぞれに3,415万5,000円を増額いたしまして、総額を156億4,546万9,000円とするものでございます。

内容としましては、令和4年長野県人事委員会勧告等を踏まえ、特別職の常勤の職員及び議員並びに一般職の職員等の人件費の補正でございます。早急にご審議、ご決定をお願いするものでございます。

次に、議案第83号「令和4年度一般会計補正予算（第13号）」でございます。歳入歳出予算それぞれに4億8,048万3,000円を増額いたしまして、総額を161億2,595万2,000円とするものでございます。

主な内容としましては、湯の丸高原スポーツ交流施設周辺へのコンテナハウスの設置、防災重点農業用ため池の耐震性評価に係る委託料の費用のほか、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金の過年度精算金、障害者自立支援介護給付費及び旧和児童館の解体に要する費用の補正、並びに、長野県議会議員選挙費と花いっぱい運動花苗栽培業務委託に係る債務負担行為につきましても補正をお願いするものでございます。

次に、議案第84号「令和4年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）」は、一般被保険者及び退職被保険者の医療給付費分納付金などの確定に伴う減額のほか、保険給付費等交付金及び国民健康保険事業費納付金に係る過年度精算返還金などの補正をお願いするものでございます。

次に、議案第85号「令和4年度介護保険特別会計補正予算（第3号）」は、居宅介護及び施設介護サービス利用等の増加に伴う給付費などの補正をお願いするものでございます。

次に、議案第86号「令和4年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）」は、督促状などの様式変更に伴う印刷製本費の補正をお願いするものでございます。

次に、議案第87号「令和4年度病院事業会計補正予算（第2号）」は、新型コロナウイルス感染症対応に伴う診療材料費のほ

か、人工呼吸器などの購入費について補正をお願いするものでございます。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明を申し上げます。

(条例の制定及び一部改正)

続きまして、条例の議案についてご説明申し上げます。

議案第88号につきましては、個人情報保護制度の一元化に伴う個人情報保護法の改正に関し必要な事項を定めるため、新たに条例を制定するものでございます。

議案第89号につきましては、地方公務員法の改正により、地方公務員の定年引上げに関し必要な事項を定めるため、関係条例の整備をするための条例を制定するものでございます。

議案第90号につきましては、学校と地域の効果的な連携をより推進していく学校運営協議会を設置し、その委員の報酬を定めるため、必要な改正を行うものでございます。

議案第91号につきましては、令和4年長野県人事委員会勧告等を踏まえ、特別職の常勤の職員及び議員の期末手当並びに一般職の職員等の給料表及び期末勤勉手当の改定を行うものであります。

それぞれ、詳細につきましては担当の部長から説明を申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

(事件案件)

議案第92号から議案第95号までにつきましては、広域連合規約及び一部事務組合規約の変更にあたり、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求めるものでございます。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明を申し上げます。

(人事案件)

議案第96号につきましては、新たな農業委員会の委員18人の任命につきまして、農業委員会等に関する法律の規定に基づき、議会の同意をお願いするものでございます。

詳細につきましては、後ほど申し上げます。

本定例会に提案致しました議案の概要は、以上のとおりでございます。

いずれも重要な案件でございますので、よろしくご審議をいただき、ご同意及びご決定を賜りますようお願い申し上げます。

4 むすびに

世の中の情勢は日々変化し、取り巻く環境は常に厳しい状況にある中、市民生活に直結する行政を担う自治体の首長に課せられた責務と果たすべき役割の大きさを、改めて感じております。

引き続き財政の健全性を維持しながら、今後とも市民の皆様が安全・安心を実感できる暮らしの実現を目指し、市政を運営してまいります。

市民の皆様並びに議員各位におかれましては、今後とも格別なるご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、本定例会招集のあいさつといたします。

令和4年11月29日

東御市長 花岡 利夫